

永谷園生姜部が6月15日を「生姜の日」に制定 「生姜の日」制定を記念し、生姜の研究と一緒に取り組んでいただける 「社外生姜部員」を一般のお客様から募集開始！

株式会社 永谷園(社長:町田 東、東京都港区)は、昨今における健康志向の高まりを背景に、‘冷え’対策など体を温めることに効果的とされてきた「生姜」に着目し、研究・商品開発を行ってまいりました。生姜の魅力を知る人が増え、生姜への関心が高まる中、さらに多くの人に生姜の魅力を知っていただくためのきっかけの日として、**6月15日を「生姜の日」として日本記念日協会に登録・制定しました。**

生姜は古来より、体に良い食材として生活に取り入れられてきました。奈良時代からは神様への供え物とし生姜が献じられ、6月15日には生姜の古名である「薑(はじかみ)」を名乗る石川県金沢市の「波自加弥(はじかみ)神社」(718年創建)で、生姜を祀る「はじかみ大祭」が行われています。

永谷園は、女性の“冷え”に着目し開発した「冷え知らず」さんの生姜シリーズ(2007年6月～)のヒットをきっかけに、組織や職位にとらわれずに生姜について本気で取り組む部活動「生姜部」を2007年12月に立ち上げ、生姜の試験栽培、生姜の研究、生姜のレシピ提案を中心に、生姜部ウェブサイトにて、生姜の魅力を発信しております。来る6月8日(月)には、生姜部の研究から生まれた健康サポート飲料「燃えろ生姜！生姜黒酢」、「燃えろ生姜！生姜大豆」を新発売いたします。

2年目の活動となる永谷園生姜部は、お客様の健康に役立つ美味しい生姜商品をつくるため、お客様のご意見をもっと伺いたく、生姜に興味を持たれているお客様と一緒に取り組んでいくことにいたしました。そこで、「生姜の日」の制定を記念して、社外生姜部員を一般の方々から広く募集させていただきます。

■永谷園「社外生姜部員」を5月28日(木)より募集開始

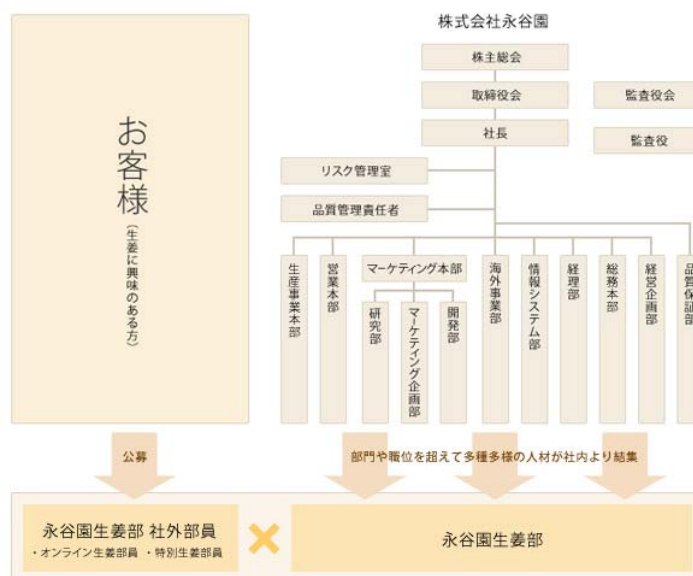
永谷園生姜部ウェブサイトにて入部を受付(<http://www.shouga-bu.com>)

永谷園生姜部は、社内の部門や職位を超えた16名で構成しています。2008年度の主な活動内容は、

- ①生姜の試験栽培、②生姜の研究、
 - ③生姜のレシピ提案、④生姜部ウェブサイト
- で生姜の魅力について情報発信を行ってまいりました。2008年度の活動中には、お客様から永谷園生姜部への入部希望のお声もたくさんいただきました。

2009年度は、永谷園生姜部と一緒に生姜に取り組んでいただけるお客様を、「社外生姜部員」として、永谷園生姜部ウェブサイトにて募集させていただきます。

永谷園生姜部の活動図



社外生姜部員は「オンライン生姜部員」と「特別生姜部員」の2種類

社外生姜部員には、オンライン登録だけで気軽に参加いただける「オンライン生姜部員」と、永谷園生姜部員と共にリアルな活動をしていただく「特別生姜部員」の2つがあります。オンライン生姜部員、特別生姜部員ともに、永谷園生姜部ウェブサイトからのお申し込みとなります。<http://www.shouga-bu.com>

生姜部員募集にあたって(永谷園代表取締役専務 兼 生姜部顧問 永谷泰次郎)

「私たち永谷園生姜部は、「生姜に笑い、生姜に泣く」。それこそ生姜漬けの研究活動の日々を送っております。その全ては、みなさまの健康に役立つ、おいしい生姜商品を作るためのもの。かねてから、みなさんのご意見を賜りたいと考えておりました。しかし、ただお話を伺うのも生姜部らしくありません。そこで、広く一般の方の中から、「社外生姜部員」として、いっしょに取り組んでいただける方を募りたい、と思うに至りました。はたしてこのような勝手なお願いに、どれくらいのご支持をいただけるのか、少し心配ではありますが、みなさまとともに生姜部の活動ができることを、部員一同、心より楽しみにしております。どうぞ宜しくお願い申し上げます」

応募から活動までの流れ



「健康のために、生姜を毎日摂取していただきたい！」

永谷園生姜部の知見から生まれた、永谷園初の健康サポート飲料

「燃えろ生姜！生姜黒酢」、「燃えろ生姜！生姜大豆」6月8日(月)より新発売

「燃えろ！生姜」は、永谷園生姜部がこれまでの活動で得た知見をもとに開発した健康サポート飲料で、生姜部設立以来初めて生まれた生姜入りの商品です。

スタイルを気にされている方、黒酢や豆乳を愛飲されているような健康志向の方を中心に、幅広い世代の方に毎日手軽に飲んでいただくため、以下の工夫をしております。



燃えろ生姜！生姜黒酢
(118円・税込)



燃えろ生姜！生姜大豆
(118円・税込)

1. 黒酢特有の臭みや大豆の豆臭さを、生姜によってクセがなく飲みやすい口当たり。
2. 毎日続けられるように、飲みやすい125ml。

発売地区：関東エリア(東京、神奈川、千葉、埼玉、群馬、栃木、茨城、山梨)の
量販店、コンビニエンスストア、ドラッグストア

【6月15日「生姜の日」にまつわる参考データ】

■はじかみ大祭とは

金沢市にある日本で唯一「香辛料」の神、生姜の古名「薑(はじかみ)」を名乗る「波自加弥(はじかみ)神社」(718年創建)で毎年6月15日に行われています。県内外から生姜を扱う生産者・業者が自社製品を献納の上、参詣に集まり、社業の発展などを祈願します。食品加工会社、漬物やわさび、ショウガなどの製造・販売会社、薬剤師会、野菜市場の関係者参加企業が全国から約100社奉納に訪れます。永谷園も一昨年より生姜入りの商品を奉納しております。参拝者の数も年々増えており、昨年はおよそ400人でした。

■6月15日に「はじかみ大祭」が行われるようになった由来

奈良時代に、加賀国で数ヶ月間降雨がなく、草木はことごとく枯れ、人にいたっても多くが渴死するという事態が起こりました。国造(くにのみやつこ)が雨乞いをするため、「波自加弥(はじかみ)神社」に社参し、身を清め断食して祈願すること37日目の満願の日、近くの谷よりこんこんと霊水が湧き出ていました。人々はその神恩に報いるために供え物を求めましたが、めぼしいものがなく困っていたところ、たまたま旱天下にも自生する生姜があったので、これを献じて感謝の祭りを行いました。この日が6月15日であったことに由来しています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

■ブルーカレント・ジャパン(広報代行)	根本、中里	TEL:03-6278-5780/FAX:03-6278-5781
■(株)永谷園 広報室	山田	TEL:03-3432-2519/FAX:03-3432-2528

【商品、その他お客様からのお問い合わせ先】

■(株)永谷園	お客様相談室	TEL:0120-919-454
■「永谷園生姜部ウェブサイト」	http://www.shouga-bu.com/	